

都市再生整備計画(第7回変更)

くわなれきしこうえんちく
桑名歴史公園地区

みえ三重県 くわな桑名市

平成23年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	三重県	市町村名	桑名市	地区名	桑名歴史公園地区	面積	876 ha
計画期間	平成 18 年度 ~ 平成 22 年度	交付期間	平成 18 年度 ~ 平成 22 年度				

目標 歴史資源と水を活用した魅力ある観光交流都市創り ■桑名市の中心市街地である桑名駅周辺において、交通結節機能の強化及び宅地の有効高度利用の促進を図る ■歴史資源豊かな東部市街地を中心とした観光基盤・交流基盤の再整備(観光・交流拠点の形成) ■各観光拠点・交流拠点間及び桑名駅から各拠点を結ぶルートについて都市基盤の再整備を図る。							
目標設定の根拠 まちづくりの経緯及び現況 ■桑名市について 桑名市は、鉄道・高速道路網等による広域アクセス性に優れた名古屋大都市圏の隣接都市であり、平成16年12月には桑名市と多度町、長島町との合併により、七里の渡や、旧東海道の町並み、長島温泉、多度神社等の多様な観光資源を有する年間観光客数三重県下第1位の観光都市へと生まれ変わった。 ■桑名歴史公園地区の状況 多くの歴史的・文化的資源が集積するものの、観光客や市民への浸透度は低い。また、中心市街地の空洞化や観光形態の画一化(日帰り立ち寄り観光)に伴う集客の減少等、都市活力の低下傾向が強い中、広域的立地条件の活用及び拠点の魅力化・連携が不十分で、新たな集客を誘引する観光基盤が脆弱なため、新たな都市魅力を創造するエリアとして、抜本的な整備改善が課題となっている。 ■都市再生モデル調査 このような状況のもと、平成15年度には都市再生モデル調査「桑名交流都市創生計画調査」を実施。この調査では、桑名市の東部市街地について「観光・交流・防災」の観点から市のまちづくりにおける位置付けを行うとともに、まちづくりのテーマ『歴史公園都市創生』の実現化に向けた中期的戦略を立案。これらの上位計画に基づき、都市観光の考え方を取り入れた桑名市中心市街地のまちづくり推進に向け、種々の取り組みを開始。 ■既往の取り組みの概要 歴史的地区における環境整備、駅東地区の駅前再整備の推進、駅西地区の土地区画整理事業の推進等のハード事業や、コミュニティバス、都市観光等のソフト事業等、中心市街地構造の改善と街なかの魅力の増進を図る各種の事業を推進。							
課題 ■観光客数の増加、中心市街地の活性化を実現していくためには、桑名市内外の交流を活性化させる必要がある。そのためには、①市東西の市民の新たな交流の場づくり、②固有の観光資源を活用した観光都市としての魅力の付加、③立地条件を活かした広域的集客力の強化、等によって市の特性に応じた“街の活力の再生”を図っていくことが課題である。 ■また、本地区を“街の活力の再生”を図る拠点として観光・交流を促進する基盤整備の拡充及びその活用を推進することにより、広域観光地としての魅力を複合化(広域化・多様化)していくことが課題である。							
将来ビジョン(中長期) 本地区内に集積している「七里の渡、六華苑、九華公園、桑名城址、石祭り等」さらには本地区外周辺に立地する「伊勢太神楽発祥の寺社群、木曾三川公園、長島温泉、なばなの里等」全国に通じる文化・観光・レクリエーション機能等の活用と充実、広域・地域内ネットワークの充実化により、多くの人に周辺地域も含めた「桑名らしさ」を体感するソフト・ハード両面での施策展開を図る。そのためにコンセプトネーミングを『桑名コンパクト都心』と設定し、以下の①②③を目標に掲げている。 ①総合的な生活拠点の形成 ②観光交流拠点の形成 ③アイデンティあふれる街づくりの推進							
目標を定量化する指標							
指 標		定 義		目標と指標及び目標値の関連性		従前値	目標値
	単 位					基準年度	目標年度
桑名駅利用者数の増加	人	桑名駅(JR、近鉄)、西桑名駅(三岐鉄道)の年間利用者数	桑名駅利用者数により交通結節点の改善効果を評価	6,486,584	16	6,500,000	22
市民会館利用回数の増加	回	市民会館の年間利用回数	市民会館の利用回数により交流の促進の度合いを評価	3,175	16	3,300	22
六華苑利用者数の増加	人	公共観光施設の年間利用者数	六華苑の利用者数により拠点形成・回遊性強化の度合いを評価	38,643	16	42,000	22
観光駐車場利用者数の増加	台	公共駐車場の年間利用台数	吉の丸コミュニティパーク利用者数により拠点形成・回遊性強化を評価	18,141	16	20,000	22

桑名歴史公園地区（三重県桑名市） 整備方針概要図

目標 ■ 歴史資源と水を活用した魅力ある観光交流都市創り ■ 交通結節点機能の強化及び宅地の有効高度利用の促進 ■ 観光・交流拠点の形成 ■ 拠点間の都市基盤再整備	代表的な指標	桑名駅乗客数の増加（人）	6,486,584	（16年度）	→	6,500,000	（22年度）
		市民会館利用数の増加（回）	3,175	（16年度）	→	3,300	（22年度）
		六華苑利用者数の増加（人）	38,643	（16年度）	→	42,000	（22年度）
		観光駐車場利用者数の増加（回）	18,141	（16年度）	→	20,000	（22年度）

